



学ぼう伝えよう 輝く 恵那人 205人目 HUMAN WATCH

大井町北関戸
にしお しげと
西尾 重人さん (91歳)

□プロフィール
武並町出身。小学校の教員として、多治見市、中津川市、恵那市で教壇に立った。趣味は読書。大井町や武並町藤の地名の由来を調べる活動を行う。元県観光ガイド連絡会会長。

もてなしの心を大切に 中山道かつりべの会会長を23年

中山道大井宿をはじめ、街道の歴史や名所を案内する散策ガイド「中山道かつりべの会」の会長を23年にわたり務める西尾重人さん。西尾さんは、1995（平成7）年の設立から間もなく活動に参加。熱心な活動が会員の信頼を得ると、3年後には周りに推され同会の会長に就任した。

教員を定年退職し、新任教員の相談役を勤めていた26年前。初めて開かれた中山道かつりべ養成講座に参加したのが始まりだった。講座の内容がとても面白く、歴史への興味を深めたが、会員になるつもりはなかった。しかし、熱烈的な誘いを受け、断り切れず入会を決意。受講の際にもらった「恵那の中山道かつりべの小箱」を手に、見よう見まねで案内を始め、ふと気が付くと四半世紀が経っていた。

これまでの活動を振り返り「多くの人に出会い、ふるさとのことを伝えられるのが一番の楽しみ。大変なことも、もてなしの心を大切にしていれば乗り越えてきた。案内した方に感謝された時は、大きな幸せを感じる」と、長年続けることができた秘訣を話す。

大井宿には敵の侵入を防ぐため、道を直角に曲げて造った櫓形や、当時の面影を残

す町屋の建物がある。また、長島町中野から武並町藤までの中山道には、江戸時代そのままの道が残っており、自然の中で季節を感じながら歩くことができる。そんなこともかつりべになって知った。「住む町の良さや魅力は、日々の生活からは気付きにくいもの。ふるさとを思い、学び、伝えることが大切」と語る。

最盛期に36人いた会員は16人となった。平均年齢は80歳を超え、道中を歩きながら案内できる者も少ない。「未来を担う子どもたちに、ふるさとの歴史や街道の文化を伝えたい。そのためには、語り継ぐ後継者を一人でも多く養成しないといけない。楽しく学べるよう、講座の内容を工夫していきたい」と、今後の活動に意欲を見せた。



▲中山道かつりべ養成講座で受講生に説明する西尾さん



はじめまして
えなっ宝
出生おめでとう
(9/16～10/15 届出分)

子育て情報はこちらから！



1歳おめでとう♡
可愛い笑顔ありがとう。元気に大きくなっね。

平井杏菜ちゃん 大井町
父 啓太さん 母 育子さん

笑顔で元気に育ってくれてありがとう。ちづるが大好きだよ♡

平林千鶴ちゃん 大井町
父 将明さん 母 華子さん

ゆの、1歳おめでとう♡これからもニコニコ笑顔で元気に育ってね♡

鈴木結乃ちゃん 岩村町
父 啓吾さん 母 茜さん

7歳になりました

11月生まれ



12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。①お子さん1人で写った、顔全体と胸から上が入っている写真 ②住所(町名まで) ③氏名(ふりがな) ④生年月日 ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦両親の氏名(ふりがな) ⑧32字以内のコメント ⑨ケーブルテレビ放映の可否を、11月15日(月)までに 電子メール (info@city.ena.lg.jp) か申し込みフォームで申し込みください。土日祝を除き3日以内に掲載可否を連絡します。掲載は先着8人までです。 申し込みフォーム▶



見ていてね！
上手に踊れるよ

城ヶ丘こども園



ぞう組(年長)
小林 陽世那ちゃん
今までたくさん練習したから、難しい振り付けも覚えちゃった。今日も、うまく踊ることができたよ。みんなと一緒に踊って、とても楽しかった。家族に、上手に踊れるところを見てもらうのが楽し

10月7日、月末の保育参観に向けて、年長児が踊りを練習しました。年長児35人は一列に並び、踊る前に一呼吸置いて集中。「こどもカブキ」が流れると、曲に合わせて手足を大きく伸ばし、息の合った動きで踊りました。見得を切る場面では、堂々としたポーズを決め、見学していた他の園児から拍手が起きました。

7月のお楽しみ会では、保護者には動画で踊りを披露しました。今回の保育参観で、迫力いっぱい踊りを保護者の前で披露するため、練習に励み

